

まだらの風



令和7年12月9日
学校便り No.15
校長 原口 真

『 育てよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、つなげよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

11月26日のたて割り遊びは「けいどろ」を行いました。担当した小学3年生の提案で「かかとを床につけて走る」ルールにしたことで、子どもたちは体育館の中を競歩のように動き回り新しいおもしろさを感じることができました。

KBC ぎゅっと「学校対抗玉入れ選手権」の取材を受けました～放送は1月5日予定

12月1日(月)、KBC テレビ ぎゅっと「学校対抗玉入れ選手権」の取材を受けました。レポーターは「イワモン」こと岩元駿介さんです。馬渡小中学校の各教室をまわって子どもたちが伸び伸びと授業を受けている様子を参観した後、学校から見える空と海の美しさにスタッフ一同から驚きの声。4 時間目に全校児童生徒が音楽室に集まって「この人がすごい」のインタビューが行われ、友梫さんは大好きな絵をずっと描いていきたいという思いを、琥雅さんはスポーツに関わる起業の夢をそれぞれ自分の言葉でしっかりと語り、睦生さんは豊かな知識に裏付けられた判断力を発揮し、国旗クイズでイワモンさんに完勝しました。5 時間目にはいよいよ「玉入れ」にチャレンジです。前週に何回か行っていた練習では最高でも 2 分近くの時間がかかっていましたが、本番ではまだらっ子の底力とチームワークを発揮して大幅なベスト記録更新をなしとげ、見事に記念グッズをいただきました。その後、最終便で港までお見送りをして撮影を終えました。馬渡島と馬渡小中学校のよいところがテレビを通してたくさんの方々に伝わることを期待しています。放送予定は、新年 1 月 5 日(月)18時30分ごろからですので、みなさんお楽しみに！



薬物乱用防止教室・防煙教室実施～健康を守る意識を

小学校5年生以上を対象に、11月26日に薬物乱用防止教室、12月2日に防煙教室を実施しました。いずれも児童生徒の健全育成のための取り組みです。

近年、違法薬物の乱用が広がり、特に、若年層における大麻事犯の増加は社会問題となっています。喫煙については周囲への健康被害が大きいことや、ここ数年で普及している新型タバコにも健康への悪影響があることを学びました。児童生徒にも早い時期から正しい知識を身につけてもらうことで、自分の健康を守る意識を高めていきます。



人権教室～人権擁護委員さんの講話に学ぶ～

12月5日、唐津人権擁護委員会から3名の講師の方をお招きして人権教室を開催しました。小学生には芳野委員さんから絵本の読み語りをまじえて「わたしは〇〇〇をだいじにするの」のお話がありました。子どもたちは〇〇〇の中の言葉を、「自分らしさ」「こころ」「笑顔」「地球」などと発表し、それを受けた先生からは「わたしを大事にすること」と、それに加えて「わたしはあなたもだいじにするよ」のメッセージをいただきました。中学生には大草委員さんから黒人初のメジャーリーガー「ジャッキー・ロビンソン」さんの話がありました。アメリカで根強く続いた奴隷制度の影響で20世紀半ばまで人種隔離政策が続く中、数々の差別や困難に直面した彼が屈しなかったのは、彼の実力を信じるオーナーから「やり返さない勇気」を伝えられていたことに加え、彼を応援する仲間が次第に増えていったことからでした。講話を受けた生徒からは、「勇気をもって立ち向かったジャッキーさんは、自分だけでなく他の差別される人たちの未来もつくったと思う」「差別する相手と同じレベルになって行動してはいけないと分かった」等の感想が寄せられました。

